NIE実践報告

1．タイトル：**NIEを利用した進路学習の実践**

2．学校名

**山形県立南陽高等学校**

3．実践者名（代表者名）

**井上有里**

4．学年

**第2学年**

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

**総合的な学習の時間・その他　約230人**

6．単元（本時の学習課題）名

**記事を読んで感想を書こう（6ヶ月間）**

7．目標(狙い)

**・新聞を通して、社会現象に関心をもち、日常生活への問題意識を高める。　・進路実現を意識して、興味・関心のある分野への理解を深める。　・新聞に触れる機会を設けることで、主体的に学ぶ姿勢を身につける。**

8．評価の視点

**自分の希望する進路先についての記事を選び、適切に感想を書いているか。新聞を読む頻度・時間が増えているか。**

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

**・ガイダンス・テーマ設定・「全員で一度やってみよう」・日々の活動・ｽｸﾗｯﾌﾟﾌﾞｯｸ全員購入・志望理由書への発展**

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

**日々の活動（6ヶ月間）**
**①ｸﾗｽ毎１紙を、毎朝1名の担当生徒に配布する。（例えば1日は出席番号1番）**
**②自分の興味･関心がある新聞記事の切り抜きをして台紙に張り、感想をまとめ、二学年教室廊下のNIE用掲示板（1~　6組、担任団）に掲示する。昼休みまで。**
**③自分の以外の人がどのような記事を選び、どのような感想を持ったかを読み、視野の拡大を図る。**

11．児童・生徒の反応、感想・意見

**・新聞に興味を持つことができた。・自分に必要な情報について考えた。・自分と違う意見が読めて楽しい。・新聞を読む機会が増えた。・普段読まないところも読めてよかった。・集中して読むようになった。・文章を読む力や感想をまとめる力がついた。**

12．成果と課題

**事後ｱﾝｹｰﾄによればほとんどの生徒がNIEを好意的に受け止め、やってよかったと答えている。毎日の感想の掲示も滞ることなく現在も続けている。進路研究「志望理由書を書く」でも何とか社会問題などを踏まえて書こうと新聞ｽｸﾗｯﾌﾟを行っている。新聞を読む時間も以前よりは増えているのは、手を伸ばせばいつも教室に新聞があるという環境が与えられたおかげであろう。まずは、第一段階では目的を果たしたといえよう。**

**しかし、生徒に感想の当番が回ってくるのは二か月に一度であり、あまり負担ではない。教科で出されている新聞関連の課題に比べると時間をかけずに取り組めるので、みんなで毎日続けるという意味では良かったか**